4-8 ワレ（クラッキング･チェッキング）

現 象

●塗面に不規則な線を引いたような割れ目ができる。なお、微細なワレはツヤ引け状に見える場合がある。

原 因

●温度･光･水･溶剤などにより分子結合の分断が起こり、ワレとなる。

環境による要因

【 低温での塗装や走行 】
【 紫外線が強い 】

塗装作業による要因

【 厚塗り 】
【 乾燥不足 】

使用誤りによる要因

【 硬化剤の不足 】
【 塗装工程の不適 】
【 バンパー等プラスチック素材へ
一般の塗料を塗装した場合 】

対 策

●極端な厚塗りを避ける。
●ウレタン塗料では、硬化剤不足に注意する。

処 置

●ワレ個所を剥離または研ぎ落とし再塗装する。